

外務省 提出個票

国会・政府事故調報告書提言のフォローアップ（個票）

| | |
|-----------------|---|
| 担当府省 | 外務省 |
| 提言該当箇所 | 政府事故調提言（４）８． |
| 提言内容 | <p>○諸外国との情報共有や諸外国からの支援受入れに関する提言</p> <p>諸外国、とりわけ日本国内に多数の市民が在住する国や近隣国に対する情報提供は、我が国の国民に対するそれと同様に極めて重要であり、迅速かつ正確な情報提供ができるよう、言語の違いにも配慮した上、積極的かつ丁寧な対応が求められる。</p> <p>原子力災害発生時に諸外国から支援物資の提供があった場合は、できる限り早くこれを受け入れることが、国際礼讓の点からも、国内における支援物資の必要性を迅速に満たすという点からも必要である。今後は、今回のような初期段階での混乱と不適切な対応が生じないように、支援物資の受入態勢について、担当官庁のマニュアルや原子力事業者防災業務計画等において対応方法を定めておく必要がある。</p> |
| 対応状況 (12月現在) | <p><法令・制度・計画等の策定></p> <p>○諸外国との情報共有について、関係省庁間で検討を行い、以下の対応をとることとした（以下の内容は、原子力災害対策マニュアルに記載されている。）。</p> <p>(1) 原子力災害が発生した場合、原災本部事務局は、情報を取り纏め一元的に情報発信できる体制を構築する。</p> <p>(2) 原災本部事務局、官邸及び外務省は、緊密に連携し、英語資料の作成や、専門的・技術的見地から一定の権限をもって発言することができる委員を官房長官会見に同席させるなど、国内外の報道機関を通じた外国人への迅速かつ正確な情報提供、在日外国大使館への説明、在外公館を通じた各国等への情報提供及び広報活動を実施する。</p> <p>○また、諸外国との情報共有について、以下の対応を行っている。</p> <p>(1) 昨年4月の総理決定により、官邸国際広報官室が正式に設置された。対内的な体制整備を行っており、総理・官房長官をはじめとする官邸からの対外発信機能の強化に努めている。</p> <p>(2) 官房長官会見の日英同時通訳及び会見録英訳の首相官邸ホームページ掲載を継続しており、緊急時に迅速かつ適切な英語による情報発信を可能とする体制を整えている。</p> <p>(3) 外国プレス対応等を専門とする民間のコンサルティング業者を活用する等、言語の違い及び情報の受け手が外国人であることを踏まえた効果的な情報発信を行ってきた。</p> <p>○諸外国からの支援受入れについて、関係省庁間で検討を行い、以下の対応をとることとした（以下の内容は、原子力災害対策マニュアルに記載されている。）。</p> |

| | |
|-------------------|---|
| | <p>(1) 海外等から支援の申入れを受けた省庁は、原災本部事務局に関連情報とともに通報し、原災本部事務局緊急時対応センター（ERC）チーム総括班国際担当がその受入れの可能性を検討する。</p> <p>(2) ERCチーム総括班国際担当は、支援の受入れを決定した場合、関係省庁、被災地方公共団体又は原子力事業者と協力して、支援の内容、受入日時及び輸送手段の確保などに関する計画を作成し、外務省に送付する。</p> <p>(3) 外務省は、上記計画の内容を支援申入れ国等に通報し、その後、被災地方公共団体又は関係省庁は、計画に基づき、当該海外等からの支援を受け入れる。</p> |
| <p>今後の対応・検討方針</p> | <p><法令・制度・計画等の策定></p> <p>○原子力総合防災訓練において原子力災害対策マニュアルに記載されている諸対応を検証し、これを踏まえて体制の整備等について検討を行う。</p> |

東京電力福島原子力発電所における事故調査・検証委員会 最終報告書フォローアップ

平成25年1月30日
外務省

提言内容：諸外国との情報共有や諸外国からの支援受入れ体制の整備



- 1 諸外国との情報共有の体制の整備に係る取組
 - 一元的な情報発信ができる体制の構築
 - 英語資料の作成
 - 専門性を有する原子力規制委員会委員の官房長官記者会見への同席
 - 官邸国際広報官室の設置
 - 官房長官記者会見の日英同時通訳及び会見録英訳の首相官邸HP掲載
 - 民間のコンサルティング業者の活用
- 2 諸外国からの支援受入れ体制の整備に係る取組
 - 海外等からの支援申入れの原災本部事務局への通報
 - 原災本部事務局による受入れの決定、計画の作成
 - 外務省による支援申入れ国等への通報

今後は、原子力総合防災訓練により取組の検証、体制の整備等についての検討を行う。